



〒581-0003八尾市本町 7-11-18  
八尾メディカルアベニュー 2F  
TEL 0729-90-5820  
FAX 0729-90-5830

菊池内科ホームページ

<http://www.kikuchi-clinic.com/>

パソコンも携帯(Ezweb・i-mode・J-SKYに対応)も共通。  
パソコンからは、[菊池内科.jp](http://www.kikuchi-clinic.jp)または[菊池内科.com](http://www.kikuchi-clinic.com)でも可。

2頁：胃と大腸の内視鏡検査を受けました。

4頁：インフルエンザの予防接種の予約を開始しました

6頁：年末年始の休診予定

## 「専門医資格」の広告について

ご存じかと思いますが、日本では医者<sup>ひょうぼう</sup>の国家試験に合格すると、余程のことがない限り、その資格が取り消されることはありません。運転免許でさえ、3年あるいは5年で更新手続きが必要ですが、そういう更新すら必要ありません。

開業する時は、全く経験がない科目でも標榜する(看板に出す)ことができます。

ところが、科目はなんでも出し放題なのに、「専門医」であることを自由に「広告」できないという変な法律があります。

ちなみに、「広告」とは、自然に目にとまるものということで、新聞、電話帳、駅や街中で見かけるものは広告となります。病院内の掲示や本誌のような広報誌は、病院を訪れた患者さんが見るもので、広告にはあたりません。インターネットのホームページも、見ようという意志があって見られるものなので、広告にはならないという解釈になっています。

「情報の氾濫から患者さんを保護するため」などという、もっともらしい理由で規制されていたわけですが、ここにも「規制緩和」の波は押し寄せ、「専門医資格」の広告が(条件付きですが)認められるようになりました。

私は、「消化器病学会」の専門医と、「消化器内視鏡学会」の認定医の資格を持っていますが、今年8月末から、「消化器病専門医」という広告を出すことができるようになりました。

## 11月・12月の診療のご案内

11月は、インフルエンザの予防接種で来院される方が多く、普段よりも診察がかなり混雑します。また、12月は年末ということでさらに混雑します。ひまなのは6月・7月ですが、患者さんの延べ人数の比較では4~5割増になります。

当院では「**予約優先制**」とさせて頂いております。予防接種の方も大部分は予約で来院されますので、予約のない患者さんには大変申し訳ありませんが、かなり待ち時間が長くなりますことをご了解下さい。

1. **次回受診日がお決まりの方は、受付で会計時にご予約下さい。**
2. 1ができなかった場合、**受診希望日時が決まれば、前日(前診療日)までにお電話下さい。**
3. 2もできなかった場合、**当日でも、来院までに希望時間をお電話下さい。**

予約方法は、電話のみとさせて頂いております。**お電話は、当院の診療時間内にお問い合わせ下さい。**

**毎月初回の受診時には、必ず「保険証」や「医療証」をご持参下さい。**

## 今年も、胃カメラと大腸ファイバーを受けました。



今年は少し遅れましたが、9月10日に八尾徳洲会総合病院で検査を受けました。

朝の診察をしながら、大腸ファイバーのための洗腸液(下剤)を飲み、午後2時頃から検査を受けました。

まず胃カメラ(写真左)を受けました。当院には極細の胃カメラがありますが、徳洲会も含めて大部分の施設には、まだありません。でも10回近く検査を受けていますので、もう慣れました。

紙面ではわかりにくいですが、縦に赤いスジが何本かあります。表層性胃炎という種類の胃炎ですが、薬をのむほどのことはありません。

次に裏表ひっくり返って、大腸ファイバー(写真右)を受けました。写真中央やや下寄り(円内)に写っていますが、「憩室」という「くぼみ」がありました。これは、腸の壁がゆるんで外に飛び出している状態で、できものではありませんのでガンの心配はいらないのですが、まれに便が詰まって化膿して痛みを起す(憩室炎)ことがあります。

さて、悪性新生物(ガン)が日本人の死亡原因の第1位であることは、何度か書きました。私が、このように毎年検査を受けるのは、もちろんガンがこわいからです。タバコを止めると肺ガンになる危険は減りますが、完全にゼロになるわけではありません。(禁煙しようと考えておられる方の意志を、くじこうとしているわけではありませんが)

いくら気をつけても、ガンになる可能性があるとするれば、早期発見するしかありません。「ポックリ死にたいから、好き放題する」という方もありますが、現代の医学では、特にガンの場合、ポックリいける可能性はかなり低いです。

胃腸のガンの場合、早期なら開腹せずに、内視鏡で治療が完了することも十分あります。ただし、早期で見つけるためには、何か症状があってから検査をするのでは十分とは言えません。

「何も症状はないが、たまたま検査を受けたら、運良く見つかった」という運の良い方がたまにあります。ただ、運に頼るのはちょっと時代遅れのような気がします。

血液検査とちがって、多少しんどい思いもしますし、検査費用もかかることですから、皆さんに強制的にと言うわけにはいきません。「しんどいから検査はやめとけ」という無責任な人もいます。

しかし、私自身の経験からは、年に1回の検査をつよくお勧めします。

「**きょうの健康**」NHK教育テレビ(12チャンネル)

(月)~(木)午後8:30~8:45 (金)午後8:00~8:45  
 (再放送) 翌週 午後1:05~1:20  
 テキストがあります。NHK健康ホームページ: <http://www.nhk.or.jp/kenko/>

月	火	水	木	金	
		1	2	3	
		ここまで進んだ関節内視鏡		きょうの健康Q&A(生放送)	
		中高年のひざの治療	股関節の検査と治療		
6	7	8	9		10
40歳を過ぎたら要注意! 目の病気					
老眼だと思ったら	サインは目のかすみ ・白内障	増える緑内障	サインは飛蚊症 ・網膜はく離		
13	14	15	16		17
知らないと危険 薬の常識		増える痛風 予防と治療			
のむときの注意	処方せんなしで 買える薬	ライフスタイルを チェック	治療のポイント		
20	21	22	23		24
知っていますか ワクチン最新情報					
インフルエンザ	肺炎球菌	BCG	風疹		
27	28	29	30	31	
老化を避け! 中高年のための運動法			最近の話題から		
ウォーキング	筋力トレーニング	ストレッチ	テーマ未定		

薬の有効期限について

通常は3年位は有効ですが、保管方法にもよりますので、1年位と考えておいた方がいいでしょう。

それよりも問題は、**その薬をのんでもいい病状かどうか**ということです。

「風邪」と言ってもさまざまな病状があります。他の人に気軽にあげた薬がとんでもないことを起こす可能性はあります。

これからインフルエンザの季節になりますが、特に**インフルエンザの場合には、のんではいけない解熱剤があります。**

くれぐれもご注意下さい。

日本医師会提供の健康番組

「**からだ元気科**」

毎週金曜日 11:00~11:25

読売テレビ(10チャンネル)

- 10月 3日 大人のニキビ
- 10日 めまい
- 17日 不整脈
- 24日 女性の静脈血栓症
- 31日 禁煙宣言

40才以上の八尾市民の方は、年1回健診(採血・検尿・心電図)が無料で受けられます。予約なしで、随時可能です。

## インフルエンザの予防接種の予約受付中です

この冬は、インフルエンザとSARS(新型肺炎)が同時に流行する危険性があるといわれています。ご存じのように、SARSにはまだ確実な診断法も予防法も治療法もありません。

ただし、インフルエンザには、100%確実とはいえないものの、検査法もワクチンという予防法もありますので、インフルエンザをできるだけ予防することが大事です。

**ワクチン接種は、10月14日(火)から**を予定していますが、毎年末には在庫切れでご迷惑をおかけしております。

年令	接種回数
65才以上	1回
13～64才	<b>昨シーズンにインフルエンザを発症した方、あるいは予防接種を受けた方は1回。</b> それ以外の方は2回。
12才以下	2回

今年はワクチンもかなり増産されているようです。

当院では例年以上に十分な数量を確保するつもりですが、早めに予約をお願いいたします。

インフルエンザにかかって症状がひどくなると困る方(高齢の方、心臓・肺の病気や糖尿病などの方)には特に予防接種をお勧めします。

また、毎年12～2月には流行して、学校や保育所・幼稚園の学級閉鎖などがあります。流

行が試験の時期と重なることが多いので、受験生の方もご検討下さい。

なお、当院の職員は、ほぼ強制的に接種を受けることになっています。

ワクチンはインフルエンザ専用ですので、普通の風邪の予防はできません。

また、今シーズンに流行するインフルエンザの型と合わなければ効果がない場合もありますので、ご了承下さい。

今年からは、かかりつけの患者さんには、下記の通り優遇料金で受けて頂けるように料金を設定しました。詳しくは、受付にお尋ね下さい。

接種料金(1回につき)(初診の場合、1回目は+500円)		
	八尾市民	八尾市民以外
<b>A: 65才以上</b> の方 (公費負担の対象期間以外は、BまたはCの料金)	1000円	<b>Bの～に該当する方は、1000円</b>
<b>B: 64才以下</b> の方で、当院に平成14年10月～平成15年9月の1年間において <b>慢性疾患・難病で「4か月以上」受診された方</b> <b>慢性疾患以外で「6か月以上」受診された方</b> <b>八尾市基本健康診査を受けられた方</b> <b>内視鏡検査を受けられた方</b> 注1:慢性疾患とは、高血圧症・糖尿病・慢性肝炎・高脂血症・胃潰瘍などの定期的な管理指導が必要な病気のことです。 注2:受診月数は、1か月の間に何回受診されても、1か月と数えます。	1680円	
<b>C: 上記以外の方</b>	1880円	

## 八尾市民の方の公的補助は下記の通りとなっております。

対象者 : **65才以上**の八尾市民

60~64才で 身体障害者手帳1級およびそれに準ずる方も対象になります。

接種期間 : **平成15年10月14日(火)~平成16年1月31日(土)**

接種料金 : **1000円**(1回のみ)

生活保護世帯、住民税非課税世帯の方は、減免(無料)になります。

ただし、減免を受けるためには書類が必要です。

減免の受付は、保健センターまたは市役所介護保険課、市役所の出張所へ。

(出張所での受付は、日時が限られています)

**詳しくは、保健センターへお問い合わせ下さい。**

(電話 93-8600 FAX 96-1598)

## インフルエンザの予防接種を受けられるにあたってのご注意

A. 2回接種を受けられる場合は、1~4週間あけて下さい。

ワクチンの有効期間は、2週間目~5か月間とされていますので、1回目は**11月末までに受けて頂くことをお勧めします。**

B. 早く接種を受けると、免疫が早く切れるからと、ギリギリまで遅らせて受けられる方もありますが、そうすると免疫ができる前に感染する可能性があります。

確かに、3月か4月にインフルエンザにかかる方がまれにありますが、それを予防しようとすると、2回接種を受けるほうが確実です。

前ページの表で、接種が1回でよい方でも、2回うっていけないということではありません。ちなみに、私は毎年2回受けています。

C. 同時期に他の予防接種を受けられる方は、下記の通りに間隔をあけて下さい。

1. **インフルエンザの前に「生ワクチン」を受けられた場合、4週間以上あけて下さい。**

(生ワクチン: BCG、ポリオ、麻疹、風疹、おたふくかぜ、水痘)

2. **インフルエンザの前に「不活化ワクチン」を受けられた場合、1週間以上あけて下さい。**

(不活化ワクチン: 3(2)種混合(百日咳・ジフテリア・破傷風)、日本脳炎)

3. **インフルエンザのあとに、他の予防接種を受ける場合は、1週間以上あけて下さい。**

(インフルエンザワクチンは、不活化ワクチンです)

D. インフルエンザワクチンは、副作用は非常に少ないですが、副作用が全くないわけではありません。強制的な予防接種ではありませんので、下記の条件をご理解の上、お受け下さい。

受けてはいけない人: 発熱(37.5以上)している人。インフルエンザのワクチンでアレルギーを起こしたことがある人。鶏卵のアレルギーのある人。重篤な急性疾患にかかっている人。

肝機能障害が起こる可能性があること、喘息発作を誘発する可能性があること、この2点が今年、注意事項に追加されました。

## 診察室のコンピューターのモニター(画面)がかわりました。

9月末から、ブラウン管(ソニー)(写真左)から液晶(飯山電機)(写真右)にかわりまし  
た。

大きさが、かなり小さくなり、圧迫感がなくなりました。(画面の大きさは、17インチから  
18インチに大きくなっています)

5年前に開業した時は、15インチの液晶が、やっと10万円を切ったところでしたが、今や  
15インチなら3万円前半、つまり3分の1の値段になっています。

これからは家庭のテレビも、液晶あるいはプラズマにどんどんと置き換わっていくことによ  
う。



## 自転車で来院される患者さんへのお願い

自転車で来院される患者さんが多いと思いますが、スーパー「サンディ」などの邪魔にならない  
ようお願いいたします。また、歩道の通行の邪魔にもならないようにして下さい。

最近、「治安」があまりよくありませんので、盗難やひったくり等にも十分ご注意下さい。

## 年末年始の休診日について

**12月31日(水)～1月4日(日)**の予定です。

この5日間、「薬が足りない」「なんで休みやねん」などの電話(もちろん留守番電話になっ  
ていますが)が、かかってこないことを心から願っています。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前9～12							×
午後4～7			×			×	×

当院では、お支払いに、デビットカード(郵便局や銀行のキャッシュ  
カード)・クレジットカードをご利用頂けます。